

## 理事長奮戦記

—かえるくん、役員になる—

とある郊外住宅地に建つ築10年のマンション。そこに住む「かえるくん」は、今日の夕飯のことだけを考えて、のほほんと人生を送っていた。そんな彼を管理組合の役員にしようとするウサギ似の管理人と管理会社のフロントマン。平和なマンションに修繕積立金値上げの嵐が訪れる……ひよんなことから管理組合の役員になってしまった「かえるくん」のトホホな事情を、十中八九 ノンフィクションでお送りします。

### かえるくん、役員になる

あれは忘れもしない何時だったか、機嫌よくエントランスを歩いて出かけようとする、管理人さんに呼び止められて、こう宣言されたのでした。「アナタハ 次ノ 役員デス」。

はあ、そうですか…というか、なぜボクに狙い撃ちで話がくるんでしょうか？って聞いたら輪番制とのこと。知らなかったので、その順番はいつ決まったんですかって聞いたら、「ヤダナァ、分譲時ニ決メタジャナイデスカ(笑)」って、分譲時から住んでない僕に、知ってて当然みたいな感じで言わないでくださいよ……それにボクは両親がもっている部屋に住んでいるだけです。そんな人間が役員になれるんですか？って聞いても「ダイジョウブ、問題アリマセンヨ」って即答ですよ……家に帰って管理規約を探し出して役員の項目を確認したら、確かに親族が所有しているところに住んでる賃貸人でも役員になれると書いてありました……これは逃げられそうもないなあ……



### かえるくん、防火管理者になる

そうこうしているうちに理事会になり、新旧の役員の顔合わせと相成りまして、とりあえずボクは、今期は副理事長で、来期は理事長になるということになりました。今回は顔合わせなので、話もそこそこで帰ろうとすると、管理会社の担当者が呼び止めてきて、「防火管理者ノ 講習ヲ 受ケテキテクダサイ」とのこと。わかりましたけど「防火管理者」ってなんですか？



調べてみると、消防法による国家資格であり「防火上の管理・予防・消防活動を行なう者」とか書いてありましたが、具体的には避難計画の作成とか避難訓練とか、そういうことをしなくてはならないようです……しかも2日間連続で受講しなくてはならないとは……ハードルが高いですね……

どんな難しい講習なのかとビクビクしながら行っただけですが、すごく普通の講習会でした。厚さ1cmぐらいのテキストが配られたのですが、2日で全部網羅できるわけもなく、内容的に大事なところのチェックと、最近の消防関係でのホットな話題（東京・築地と糸魚川の火災の話題が多かつ

たです）を聴いて講習は修了。最後にテストを受けて、その日のうちに修了証を頂いて帰りました。

その後、防火管理者の変更を届け出て、マンションの防火管理者になったわけですが、避難訓練とか計画していくのは大変そうで気が重いです……

(次号より隔号掲載予定)